

# 医師事務作業補助技能認定試験の概要

2024年7月～ I B T 試験

試験の名称	医師事務作業補助技能認定試験
試験の目的	医師事務作業補助業務に従事する者の有する知識および技能の程度を評価・認定することにより、医師事務作業補助職の職業能力の向上とその社会的経済的地位の向上に資することを目的とします。
試験の対象	診療録や医療文書の記載等、医師が行う事務作業を補助する業務に関する職業能力を評価の対象とします。
合格者に付与する称号	ドクターズクラーク®
受験資格	問いません。
試験実施日	毎月実施 ※土・日曜日の日中（午前・午後）を中心に月複数回設定します。
出題範囲	医師事務作業補助技能認定試験の基準およびその細目を参考にしてください。
試験実施方法	インターネット試験（I B T方式・試験官による監視あり） 学科（50分） ・医師事務作業補助基礎知識 穴埋め入力・選択（○×・択一）方式 60問 実技（70分） ・医療文書作成 穴埋め入力・選択（○×・択一）方式 4症例 ※参考資料を見ることができます。
受験料	10,560円（税込） ※クレジットカード決済またはコンビニ払いを選択できます。
受験申込	インターネット申込み
受験申込期間	当該試験日の1ヵ月前より1週間前まで
合否の判定	学科試験および実技試験の各々の得点率が70%以上、かつ実技試験の各問の得点率がすべて30%以上を合格とします。
試験結果の発表	学科試験および実技試験の2科目終了後、試験結果画面に結果が表示されます。（1科目のみ受験の場合、結果は表示されません）
技能認定合格証の交付	結果発表後、試験結果画面から合格証が交付されます。（PDFのダウンロード可）

# 医師事務作業補助技能認定試験の基準およびその細目

2024年7月～ I B T 試験

〈学科〉

審査領域	審査基準・細目		出題数
1. 医療関連法規	① 医療法	各法の目的とその沿革	9問
	② 医師法	医療施設に関する法律	
	③ 保健師助産師看護師法	医療従事者に関する法律	
	④ 地域保健法	制度の目的と概要	
	⑤ 感染症法	申請手続き	
	⑥ 生活保護法	申請書・診断書	
	⑦ 高齢者医療確保法	主治医意見書 等	
	⑧ 老人福祉法		
	⑨ 身体障害者福祉法		
	⑩ 障害者基本法		
	⑪ 障害者総合支援法		
	⑫ 介護保険法		
2. 医療保障制度	① 健康保険法	各法の目的とその沿革	8問
	② 国民健康保険法	保険医療機関および保険医の社会的責任	
	③ 保険医療機関および保険医療費担当規則	請求手続き	
	④ 労働者災害補償保険法	療養補償給付・休業補償 等	
	⑤ 自動車損害賠償保障法		
3. 医学一般	① 人体の構造・組織・器官	普遍的で重要な疾患と治療	8問
	② 器官系	典型的な病状	
	③ 人体解剖図	標準的な診断（診療・検査・画像診断）	
	④ 診断と治療	標準的な治療（投薬・注射・リハビリテーション・ 精神科専門療法・処置・手術・麻酔・放射線治療） 等	
	⑤ 医療用語		
4. 薬学一般	① 医薬品医療機器等法	薬品に関する公定書と法律	8問
	② 薬物療法	薬の名称および種類・分類 薬物の剤形 薬物の毒性、副作用・禁忌 等	
5. 医療と診療録	① 診療録の定義と関連法規	診療録記載の法的根拠	4問
	② 電子カルテシステム（オーダリングシステム）	診療録等の定義と記載の原則 POMR（問題志向型診療録） 診療報酬請求の算定要件 電子カルテについての概略 電子署名および認証業務 医療DXとサイバーセキュリティ対策 等	
6. 病院管理	① 安全管理	医療安全管理（概要） 院内感染防止対策（概要） 等	4問
7. 医師事務作業補助業務	① 個人情報保護法	医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱い	19問
	② 代行入力業務	のためのガイドライン	
	③ 文書作成補助業務	診療録・処方箋作成	
	④ 医療の質の向上に資する事務作業	医療文書の取扱いおよび作成について	
	⑤ 行政上の業務	院内癌登録 広域災害・救急医療情報システム（EMIS） 感染症サーベイランス事業 等	

〈実技〉

審査領域	審査基準・細目		出題数
医師事務作業補助業務	医療文書作成	各種診断書・証明書・申請書作成	4症例